

おかげさまで 10 周年 特別企画

ドローン国家資格 二等基本

15.4万円 (税込み)

条件：1. 協会が計画する、地域防災活動に参加・協力可能な方
2. 国交省 DIPS ID 取得済みの方

注意：金額は修了審査（実技講習・試験）代です。ライセンス取得までに、

- ① 学科試験受験代（8,800 円 日本海事協会）
 - ② 健康診断代（5,200 円 日本海事協会）
 - ③ ライセンス発行手数料（3,000 円 国交省）
- が別途必要です。



・ お問合せ先 ・

一般財団法人熊本県ドローン技術振興協会

電話：096-327-9940

メール：cntact@kumamoto-drone.org

プロを目指す！

無人航空機操縦士国家試験について

受験（講習）を希望される前に必ずご確認ください。



1. 受験申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、協会へメール又はFAXでご返送ください。
2. 国の補助金をご利用になられる企業は、講習開始一か月前までに国への申請手続きをお済ませ下さい。
3. 講習日程は、試験申込書を受領した後個別に調整させて頂きます。
4. 実技・学科講習は基本マンツーマンで行います。
5. 実技練習場完備（無料）。
6. 申し込みには「**技能証明申請者番号**」が必要です。
国交省DIPSから取得して下さい。
7. **講習金額は、国交省の講習基準内容を最低限満たすものであり合格を保証するものではありません。ご了承下さい。**

■試験コース

二等無人航空機操縦士コース

●基本 ●オプション ①夜間 ②目視外 ③大型（25kg 以上）

一等無人航空機操縦士コース

●基本 ●オプション ①夜間 ②目視外 ③大型（25kg 以上）



■受験（講習）申込書をダウンロードして下さい。記入後返送して下さい。

申込書 PDF 版



エクセル版



国交省登録講習機関

一般財団法人熊本県ドローン技術振興協会

〒861-5289 熊本市西区上松尾町 2880 番地

TEL/FAX 096-327-9940 contact@kumamoto-drone.org

国家試験の受験（講習）申込方法



1. 協会ホームページより、受験申込書をダウンロードし、希望コース・試験内容・金額を確認の上、必要事項を記入し協会へメールまたはFAXで返送してください。

必要なもの

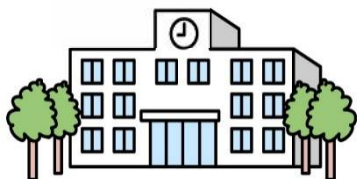
① 「技能証明申請者番号」国交省DIPSより取得して下さい。

② 運転免許証（普通車以上・写し）1通

2. 協会より内容確認書、必要金額、講習予定等の書類が届きます。

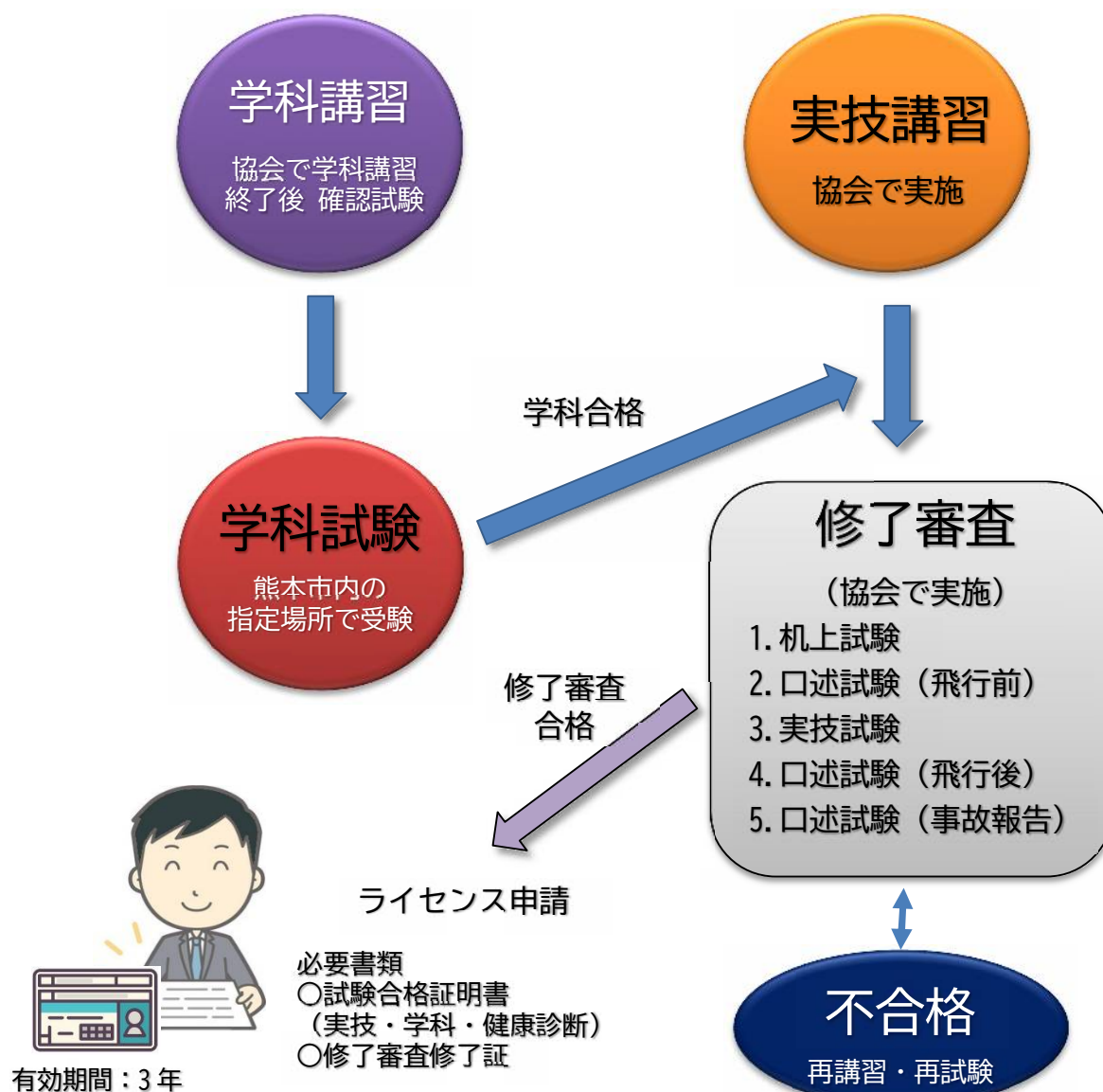
3. 協会からの資料を確認後、必要金額を指定（銀行振り込みのみ）の方法にて支払います。

4. 試験科目・講習内容の確認・日程の確認を行った後、講習を開始します。



一般財団法人熊本県ドローン技術振興協

注意：講習金額は、国交省の講習基準を最低限満たすものであり、合格を保証するものではありません。ご了承下さい。



ドローン操縦士国家試験講習費用

(税別、単位：円)

1. 新規受験者（初学者）

二等	講習費用		基本	目視外	夜間	25kg以上
			130,000	30,000	20,000	170,000
	修了審査代（実技試験）		20,000	10,000	10,000	40,000
	最低講習時間	実技	10	2	1	2
		学科	10			
一等	講習費用		基本	目視外	夜間	25kg以上
			620,000	100,000	40,000	200,000
	修了審査代（実技試験）		30,000	30,000	30,000	50,000
	最低講習時間	実技	50	7	1	2
		学科	18			

2. 経験者（技能認定証所有者・航空機操縦者等※）

二等	講習費用		基本	目視外	夜間	25kg以上
			60,000	20,000	20,000	100,000
	修了審査代（実技試験）		20,000	10,000	10,000	40,000
	最低講習時間	実技	2	1	1	1
		学科	4			
一等	講習費用		基本	目視外	夜間	25kg以上
			200,000	80,000	30,000	150,000
	修了審査代（実技試験）		30,000	30,000	30,000	50,000
	最低講習時間	実技	10	5	1	1
		学科	9			

※協会講師・指導員が受講する場合は、半額を上限に減額することができます。

※防災活動協力者は二等基本料金を120,000円とする。

※金額および最低講習時間は、この内容で合格を保証するものではありません。

※金額は税別の金額です。

※経験者の詳細はお問い合わせください。

有効期間：2025年7月末

学科講習実施基準

(内容および必要最低時間の目安)

科目				初学者		経験者		
				一等	二等	一等	二等	
1	無人航空機操縦者の心構え			3	3	1	1	
2	無人航空機に関する規則	航空法全般						
		航空法以外の法令等	重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律（小型無人機等飛行禁止法）					
			電波法					
			その他の法令等					
			飛行自粛要請空域					
3	無人航空機のシステム	無人航空機の機体の特徴（種類及び飛行の方法）		5	3.5	2	1.5	
		飛行原理と飛行性能						
		機体の構成						
		機体以外の要素技術						
		機体の整備・点検・保管・交換・廃棄						
4	無人航空機の操縦者及び運航体制	操縦者の行動規範及び遵守事項		6	2	4	1	
		操縦者に求められる操縦知識						
		操縦者のパフォーマンス						
		安全な運航のための意思決定体制（CRM（Crew Resource Management）等の理解）						
5	運航上のリスク管理	運航リスクの評価及び最適な運航計画の立案の基礎		4	1.5	2	0.5	
		気象の基礎知識、気象情報を基にしたリスク評価及び運航計画の立案						
		機体の種類に応じた運航リスクの評価及び最適な運航計画の立案						
		飛行の方法に応じた運航リスクの評価及び最適な運航計画の立案						
必要最低時間（h）				18	10	9	4	

※経験者は「無人航空機技能認定証」所持者を含みます。

※学科講習後、講習修了確認のための簡単な筆記試験を行います。

筆記試験（本番）について

二等無人航空機操縦士：試験問題数：50 問 試験時間：30 分 合格基準：80%以上

一等無人航空機操縦士：試験問題数：70 問 試験時間：75 分 合格基準：90%以上

実技講習実施基準

(内容及び必要最低時間の目安)

種類	科目		基本	限定解除		
				目視外	夜間	25kg以上
一等	1.1	飛行計画、リスク評価結果、飛行環境の確認	○	○	○	○
	1.2	運用体制、手順、役割分担等の管理の確認	○	○	○	○
	1.3	機体の状況・操縦モード・バッテリーの確認	○	○	○	○
	1.4	フェールセーフ機能の適切な設定、飛行経路の設定、自動飛行の設定	○	○	○	○
	2.1	基本操縦（手動）	○	○	○	○
	2.2	基本操縦（自動）		○		
	2.3	基本操縦以外の機体操作	○	○	○	○
	2.4	様々な運用形態への対応	○	○	○	○
	2.5	安全に係わる操作	○			
	2.6	緊急時対応	○	○	○	○
	3.1	飛行後の記録、報告	○			
初学者必要時間			50	7	1	2
経験者（技能認定証所持者）必要時間			10	5	1	1
二等	1.1	飛行計画、リスク評価結果、飛行環境の確認	○	○	○	○
	1.2	運用体制、手順、役割分担等の管理の確認				
	1.3	機体の状況・操縦モード・バッテリーの確認	○	○	○	○
	1.4	フェールセーフ機能の適切な設定、飛行経路の設定、自動飛行の設定	○	○	○	○
	2.1	基本操縦（手動）	○	○	○	○
	2.2	基本操縦（自動）		○		
	2.3	基本操縦以外の機体操作		○		
	2.4	様々な運用形態への対応	○	○	○	○
	2.5	安全に係わる操作	○			
	2.6	緊急時対応	○	○	○	○
	3.1	飛行後の記録、報告	○			
初学者必要時間			10	2	1	2
経験者（技能認定証所持者）必要時間			2	1	1	1

修了審査（実技試験）について

二等無人航空機操縦士 合格基準：70%以上

一等無人航空機操縦士 合格基準：80%以上